



JST産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム(OPERA)  
「埋込型・装着型デバイス共創コンソーシアム」  
AMED次世代医療機器連携拠点整備等事業「地域のステークホルダー  
と連携して一貫型支援を行う信州型医療機器開発拠点」共同開催

## 合同シンポジウム

# 医療機器の早期承認と 開発加速のための ビッグデータ活用



OPERA 事業公式キャラクター  
“MEG(メグ)”

2020年 **10月8日** (木)  
**13:00~17:00**

**会場** オンライン開催  
(配信サービス: Zoom)

**参加費** 無料

**定員** 150名 (定員になり次第受付を終了します)

**申込方法** 下記の専用申込フォームよりお申し込みいただくか、  
裏面お問い合わせ先に「お名前」「ご住所」「電話番号」  
「メールアドレス」をお送りください。

<https://forms.gle/Tufk6PNgzaUN47Yi8>

※お申し込み締切は、2020年9月30日(水)



専用申し込みフォーム

主催：信州大学

共催：JST OPERA「埋込型・装着型デバイス共創コンソーシアム」

次世代医療機器連携拠点整備等事業「地域のステークホルダーと連携して一貫型支援を行う信州型医療機器開発拠点」

協賛(予定)：国立研究開発法人日本医療研究開発機構

後援(予定)：国立研究開発法人科学技術振興機構 公益財団法人医療機器センター 一般社団法人日本医療機器産業連合会  
一般社団法人日本医療機器テクノロジー協会 日本人工臓器学会 日本生体医工学会 日本バイオマテリアル学会  
レギュラトリーサイエンス学会 長野県



## 開催趣旨

より安全な医療を誰もが受けられる社会の実現に向けては、国際競争力を有する日本の材料技術など異業種企業の参画等により医療機器産業の裾野を広げ、高度な安全性や低リスクを担保した先端医療機器の開発と早期承認が求められます。

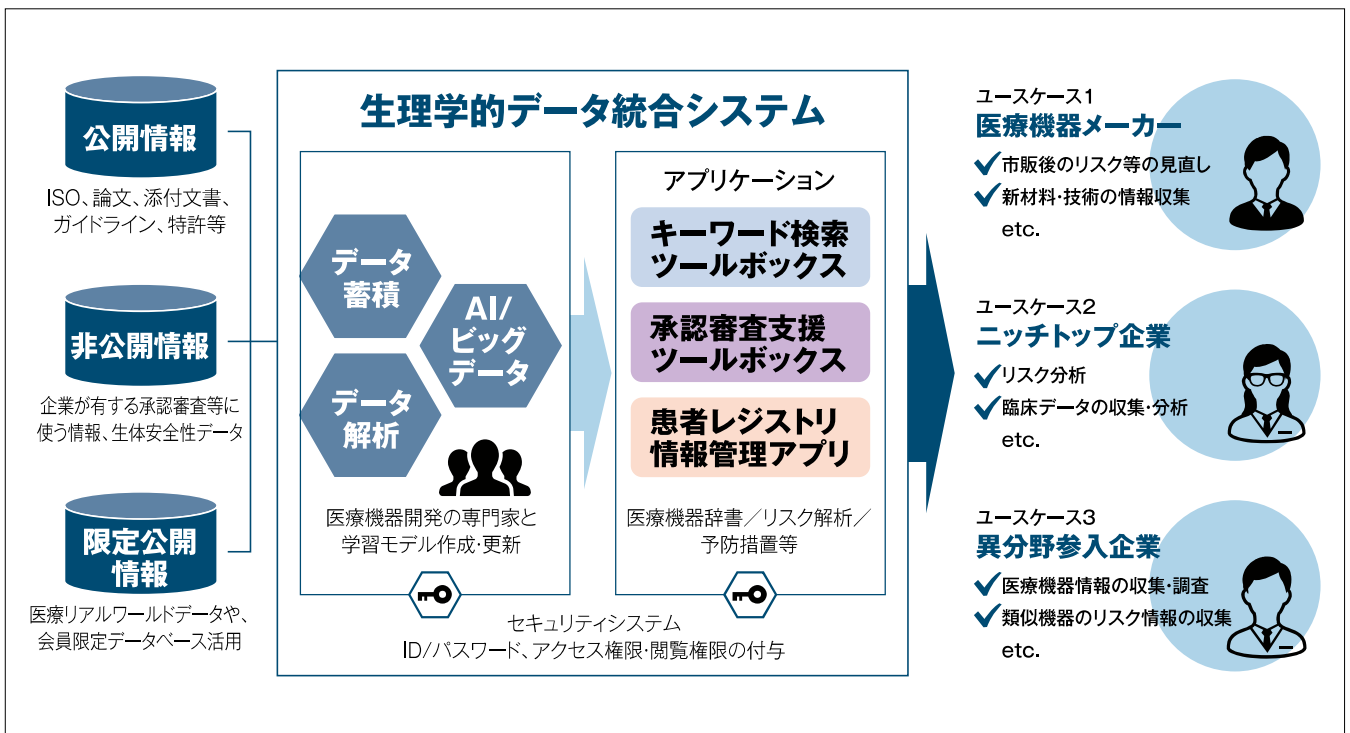
信州大学では、JST産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム(OPERA)の補助を受け、埋込型・装着型デバイス共創コンソーシアムを形成し、ビッグデータ解析プログラム「生理学的データ統合システム」を独自に構築・普及することで、医療

機器の開発加速を目指しています。

また、AMED次世代医療機器連携拠点整備等事業の補助を受け、信州の産業を活かした医工連携による医療機器開発人材の育成と先端医療機器の創出に取り組んでいます。

今回、2事業の合同シンポジウムを開催し、先進医療機器の開発と早期承認における医工連携や安全性情報の共有、ビッグデータ活用の可能性について考える機会とします。

## システム概要



## 基調講演講師



国立研究開発法人日本医療研究開発機構 理事長  
三島 良直 氏

1979年カリフォルニア大学バークレー校大学院博士課程修了。東京工業大学において材料工学を専門として教育、研究に携わり、2012年から2018年まで学長を務めた。その後、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)技術戦略研究センター センター長を経て、2020年4月より日本医療研究開発機構理事長に就任。

## プログラム

1 | **開会挨拶** ----- 13:00~13:05  
信州大学 学長  
濱田 州博

2 | **来賓挨拶** ----- 13:05~13:15  
国立研究開発法人科学技術振興機構 理事  
白木澤 佳子 氏  
独立行政法人医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第一部長  
石井 健介 氏

3 | **基調講演** ----- 13:15~14:05  
「**コロナ禍での次世代人材育成、  
医療機器開発拠点連携への期待**」  
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 理事長  
三島 良直 氏  
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 医療機器・ヘルスケア事業部長  
竹上 嗣郎 氏

4 | **医療機器の産業課題に取り組む産学官の挑戦 !!  
—ものづくり技術×ビッグデータ解析×  
イノベーション—** ----- 14:05~14:55  
信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 学術研究支援本部長/教授  
杉原 伸宏  
信州大学 バイオメディカル研究所長/教授  
齋藤 直人  
群馬大学 数理データ科学教育研究センター長/教授  
浅尾 高行

休憩 14:55~15:10

5 | **パネルディスカッション** ---- 15:10~16:55  
「**医療機器の早期承認と  
開発加速のためのビッグデータ活用**」

### ▶ パネリスト

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第一部長  
石井 健介 氏

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 医療機器・ヘルスケア事業部長  
竹上 嗣郎 氏

テルモ株式会社 湘南センター副センター長 開発推進部長  
大槻 真澄 氏

株式会社サンメディカル技術研究所 取締役 製造・開発統括  
小林 信治 氏

群馬大学 数理データ科学教育研究センター長/教授  
浅尾 高行

### ▶ モデレータ

信州大学 バイオメディカル研究所長/教授  
齋藤 直人

信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 学術研究支援本部長/教授  
杉原 伸宏

6 | **閉会挨拶**

Symposium  
Program

## パネリスト



石井 健介 氏

1989年より旧国立病院勤務。1996年より厚生労働省医薬・生活衛生局(旧厚生省薬務局)安全対策課、保険局医療課などに勤務後、2004年よりPMDAで医療機器安全課、医療機器審査部などを歴任。医療機器審査第二部長を経て、現在医療機器審査第一部長。薬剤師、博士(医科学)。



竹上 嗣郎 氏

京都大学大学院工学研究科修了。1992年通商産業省(当時)入省後、外務省、経済産業省、内閣府を経て、2018年国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構技術戦略研究センター次長、兼ムーンショットプログラム室長に就任。2019年より現職。



大槻 真澄 氏

1985年テルモ株式会社に入社。現在、神奈川県の研究開発センターがあるテルモ湘南センターにて副センター長を担当。バイオリサーチセンター、評価センター、ITソリューションセンター、企画管理セクションを管轄。



小林 信治 氏

1985年 上智大学理工学部物理学科卒業。同年 横河電機入社 超高速化合物半導体デバイスの研究開発に従事。2008年 サンメディカル技術研究所入社 開発部長としてEVAHEARTの製品化に従事。2015年 現職。

## お申し込み方法

参加を希望される方は、事前に下記専用フォームからお申し込みいただくか、または氏名、所属／部署名(役職)、連絡先(電話番号・メールアドレス)を明記の上、下記メールアドレス・FAXよりお申し込みください。



専用申し込みフォーム

### 専用申し込みフォーム

<https://forms.gle/Tufk6PNgzaUN47Yi8>

e-mail [su-opera@shinshu-u.ac.jp](mailto:su-opera@shinshu-u.ac.jp)

FAX 0263-37-3425

※配信内容の録画／録音をご遠慮ください。

※終了時刻は前後する可能性があります。

※開催日が近くなりましたら視聴URLをお送りいたします。

※配信についてのお問い合わせは下記連絡先までお願いします。

## JST産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム(OPERA) 「埋込型・装着型デバイス共創コンソーシアムとは」

信州大学を幹事機関に、日本の医療機器開発を牽引する企業と研究機関(7大学、14社)で構成する産学のコンソーシアム。先端医療機器の開発加速を目指し、生体安全性情報を体系化させた「生理学的データ統合システム」を構築している。

### 参画機関一覧 (順不同)

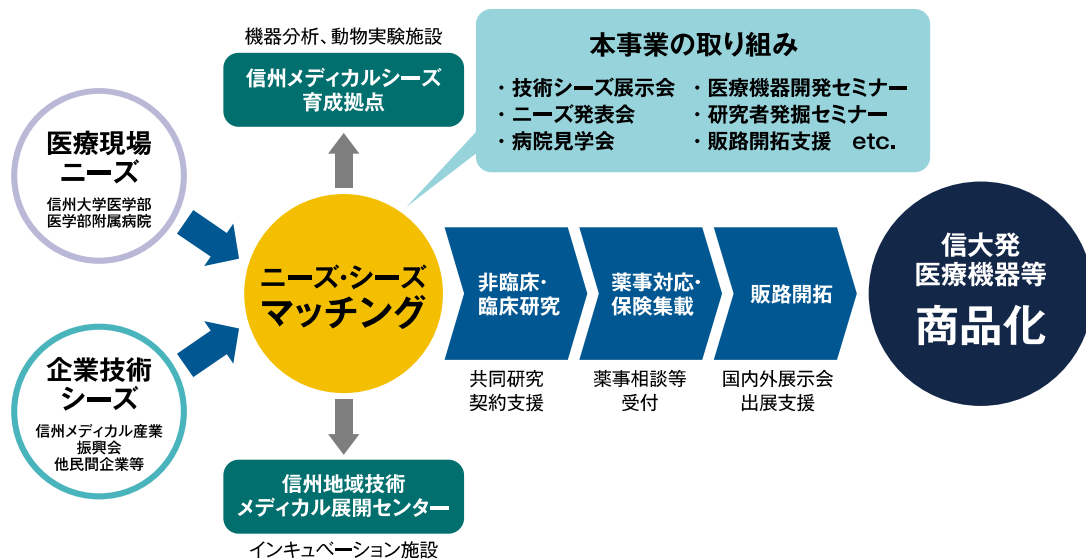
国立大学法人信州大学、国立大学法人東北大学、学校法人金沢医科大学、社会医療法人北海道循環器病院  
公立大学法人公立諏訪東京理科大学、国立大学法人群馬大学、国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学、アクティブ株式会社  
株式会社イナリサーチ、株式会社コガネイ、カウ株式会社寿通商、株式会社サンメディカル技術研究所、株式会社スキノス  
帝人フロンティア株式会社、キッセイコムテック株式会社、株式会社デサント、野村メディカルデバイス株式会社  
バイオトロン株式会社、株式会社ブルボン、メドエルジャパン株式会社、株式会社ビーエムジー

2020年8月31日現在

## AMED次世代医療機器連携拠点整備等事業

### 「地域のステークホルダーと連携して一貫型支援を行う信州型医療機器開発拠点」

本事業は、信州大学が地域の医療機器開発の中核拠点として、これまで構築してきた医工連携体制をより強固にし、医療従事者の目線にたった医療機器開発人材を育成しながら、医療現場ニーズを発掘・ブラッシュアップし、グローバル市場で売れる医療機器にまで質を高め、信州発の医療機器創出を支援することを目的としています。



お問い合わせ

信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 OPERA事務局

〒390-8621 長野県松本市旭三丁目1番1号

E-mail:su-opera@shinshu-u.ac.jp Tel:0263-37-3530/Fax:0263-37-3425